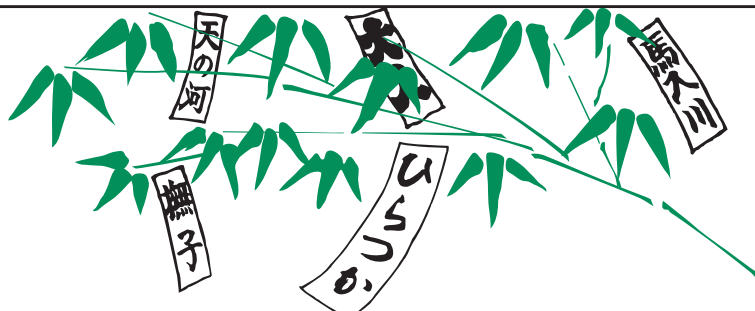




http://hiratsuka-rotary.jp



Be a gift to the world

2015~2016年度
国際ロータリーテーマ
Be a gift to the world
「世界へのプレゼントになろう」

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 常盤卓嗣 ● 副会長 片野之万 ● 幹事 高橋建二 ● 会報委員長 西村裕子 (2015~2016年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15~13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3022回例会 2015年11月5日 グランドホテル神奈中 週報第3022号

本日の卓話者ご紹介

ロータリー米山記念奨学生
丁云舒様 (国籍: 中国)
慶應義塾大学総合政策学部4年生



卓話

日本での留學生活と活動報告

ロータリー米山記念奨学生
丁云舒 (国籍: 中国)
慶應義塾大学総合政策学部4年生

中国大連出身の私は、日本の方と接する機会が多かったため、小さい頃から日本に対して興味を持っていました。細かな仕事でも敬意をこめて真面目にやる日本人の姿は私に深い印象を残しました。困難を強く耐えるような忍の国、異彩を放つ伝統的な日本文化、和を尊ぶ日本の精神に魅了され、私はもっと知りたいという理由で、高校時代に中国から日本に留学して来ました。

日本での留學生活をきっかけに、国という枠から飛び出し、将来は世界に通用するグローバル人材になり、日中の懸け橋になりたいという信念が強くなりました。しかし、来日当初は言葉と文化の違いという大きな壁に当たりました。高校は全寮制だったため、ルールがとても厳しく、特に上下関係について理解できなかった私は、先輩たちに何度も厳しく叱られました。異国で慣れない集団生活の中で挫折してしまい、悔しい涙を流しました。

しかし、それを自分の精神を磨くチャンスだと捉えて、言葉も文化もゼロから学ぼうと決めました。その集団にいち早く溶け込みたいと思い、誰もやりたがらないトイレ掃除を率先してするなど、言葉が分かり切れなくても。次第に、「頑張って」と励ましてくれる仲間も増え、三か国語が話せる語学力を身に付け、異文化コミュニケーションへの理解も深まりました。

大学は無事に第一志望である慶應義塾大学・総合政策学部に進学できました。しかし、学費は高額であるため、私は出来るだけ親の負担を減らしたいと思い、奨学金を申請したり、アルバイトをしたりしていました。そして3年生から晴れて米山奨学生になり、勉強に全力投球することができました。アルバイトを週12時間までに減らし、授業に行かない土日でも、研究や資格勉強するようにしました。

大学では、私は竹中平蔵ゼミで経済政策について研究してきました。最初は重い課題と高度的な議論について行けず、専門用語が分からない私はディスカッションを無言で聞いたままで、中々発言できない自分にとっても悔しい思いをしました。他のゼミ生にキャッチアップするために、計量経済学の知識を貪欲に勉強したり、議論にも積極的に参加するように心を掛けました。そして、リサーチから実証分析、政策提案まで、寝る間を惜しんで論文の作成に没頭した結果、最優秀賞を獲得することができました。自分の実力も認められ、昨年度よりゼミ代表に選ばれました。竹中平蔵ゼミでの勉強を通じて、経済学の知識をはじめ、分析能力と論理的思考力も鍛えることができました。米山奨学金のおかげで、安心して大学で学業に打ち込むことができましたので、心より感謝しています。

言葉の壁、文化の壁にぶつかり、異国での寂しさも感じたことがありますが、国籍と文化の違いを越えて、様々な出会いにも恵まれました。特にロータリークラブは一

<出席報告>

本日11月5日	会員数 60名	対象者 57名	出席者 46(44)名	出席率 77.97%			
前々回10月19日	会員数 59名	対象者 56名	出席者 27(27)名	出席率 48.21%	MUP 8名	計 35名	修正率 62.50%

人一人との交流の場を提供してくれました。毎月のクラブ例会に出席して、人生の先輩であるロータリーアン達と交流することができました。そして、グリーンキャンペーンや合宿などの行事では、世界各地からきた米山奨学生が集まり、お互いに異文化コミュニケーションを深められました。7年間の留学生活を通じて思ったのは、政治やネットやマスコミに左右されず、国境を越えた人と人のつながりを大事にしなければならないことです。一人一人の交流が平和の始まりであると信じています。そのために、私は将来に日中の懸け橋のような人材になり、両国の友好関係のために自分の力を貢献していきたいと思っています。

卓話者ご紹介

- 慶應義塾大学総合政策学部4年。昨年の4月から米山奨学生になりました。
- 出身は中国大連です。高校時代に日本に留学してきました。
- 高知県の明德義塾で3年間勉強した後、SFC（慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス）に入学し、現在は竹中平蔵研究会（23期代表）で日中の経済政策を勉強しています。

<幹事報告>

◎ロータリー米山記念奨学会より特別寄付感謝状が届きました。

第1回 米山功労者 飯塚和夫会員・西村裕子会員
準米山功労法人 (株)エスティ（鈴木忠治会員）
今回感謝状なし

◎10/15 ガバナー公式訪問と10/24・25 開催の地区大会への参加お礼と無事終了のお礼状をいただきました。

◎第6回地区青少年奉仕委員会/アクターズミーティング/一泊研修実行委員会開催

日時：11/7（土）13:00～
場所：アイクロス湘南 6F 会議室
*豊川地区委員が出席します。

◎米山学友主催「国際交流会」開催

日時：11/21（土）13:30 開会
場所：「清風」小田急線 高座渋谷駅 西口近く
会費：3,000円
*牧野カウンセラーが出席します。

◎第48回平塚市児童生徒創意くふう展の結果

出品数：小学校25校75作品、中学校8校38作品、計113点
10/20（火）審査会において入賞作品が決まりました。平塚ロータリークラブ賞は真土小学校6年生の作品「お水がこぼれにくいおぼん」です。

*入賞作品（一覧を回覧してます）は第74回神奈川県青少年創意くふう展覧会に出品されます。

日時：11/6（金）～8（日）10:00～17:00
場所：神奈川県中小企業センター 14F多目的ホール

◎「社会福祉を考えると2015」「社会福祉展」開催（回覧中）

◎「麻薬・覚醒剤乱用防止運動神奈川大会」

日時：11/20（金）16:30 開場
17:00～19:00 開演
場所：神奈川県民ホール（小ホール）

新会員ご紹介

有限会社丸文建材 代表取締役

瀬尾光俊様



- 生年月日 昭和47年生まれ 43才
- 勤務先 (有)丸文建材 解体・土木工事請負等
- 10年間他県のゼネコンで現場監督として働き、30才より丸文建材入社。
32才で離婚。37才で平塚J.C.に入会し3年間活動。
卒業後特に仕事に精を出す。
現在に至る。
チャームポイントは、くりっとした目。

<メイクアップ> 8名

秋山 智・江藤博一・尾上達也・片野之万・白石慎太郎
杉山昌行・原田伊三郎・前田孝平 会員

<本日のスマイル> 17名

<ゲスト> 2名

丁 云舒様（卓話・米山奨学生）
(株)モトヨシ 代表取締役社長 元吉裕員様（入会前）

<ビジター> 0名

<卓話・行事予定>

- 11月19日（木）夜間例会 18:15～19:30
IM実行委員会 委員長
小玉秀秋様（平塚西RC）
- 26日（木）入会記念卓話 藤田明嗣会員
- 12月 3日（木）クラブ年次総会
- 10日（木）上期情報集会報告
- 17日（木）かながわ2780ロータリーEクラブ
初代会長 渡辺 力様

<市内例会変更> 現在ございません。